

令和7年度 大雄小学校コミュニティ・スクール基本構想

<地域と共に目指す子どもの姿（共通の目標、育みたい資質・能力）>

『わくわく』しながら、「〇〇」をひらいていく子ども

- ・「じぶんを」：心を開き、能力や可能性を伸ばす子ども
- ・「ちいきを」：地域とつながり、地域を盛り上げようとする子ども
- ・「みらいを」：夢をもち、自分やふるさとの未来を考える子ども

【粘り強く取り組む気持ち】【コミュニケーション能力】【チャレンジする気持ち】

【自分や仲間を認める気持ち】【よいもの・ことに気付く感性】【夢に向かう志】

学校と地域の連携・協働による取組

貢献・奉仕

□地域の行事等への参加と情報発信（笑顔届ける）

- 「児童が呼びかける」交通安全運動の実施、大雄サマーフェスティバルへの出演、大雄芸術文化祭への出品、地区交流センター事業への参加等
- 学校報「わくわく大雄っ子」、写真版学校報「とびだせ大雄っ子」の地域での掲示（大雄地区内12カ所）
- メディア（テレビ・新聞・各種広報紙等）での積極的な広報

連携・協働

□地域や家庭との協働を活用した教育活動の推進（笑顔紡ぐ）

- 「飛び出せ大雄っ子活動」（ホップ、米・野菜づくり等）での協働
- 「たいゆうわくわくガーデン」活動での協働
- 「大雄わくわく応援団」の趣旨や活動の広報と協力者の募集
- 子ども達が学んだことを発信する活動の推進

多様な交流

支援・評価

□保護者や地域との学校の教育目標の共有（笑顔いただく）

- 学校運営協議会：5月・9月・2月の年3回開催
※内容：学校運営の基本方針説明、重点施策説明、委員と教職員の協議、各種評価・アンケートの開示等
- 開校10周年記念事業実施に係る支援 ※PTA、ボランティア

学
校

地
域
・
家
庭

<学校経営の重点事項>

学校の教育目標：ひらけ わくわく大雄っ子 ～じぶんを ちいきを みらいを～

※『わくわく』を生み出す3本の柱

- 1 自分たちで『わくわく』を創る子どもを育てる特別活動（児童会活動等）の充実
- 2 他者との関わりの中で、自分を高めていこうとする子どもを育てていくための研修
- 3 地域のひと・もの・ことを積極的に教育課程に取り込み、活用するための地域連携活動